

人けおわす

私は にか手 おびす

作文の 宿題 がおも におてし

教室の 果敢に 大きく 下し におかれ

ハイ どうぞ

と言われども

そんな子しまた さいたことあり

エニヒツ ともう たあそでいよ

明白をふた おいて下さい

に存る

私の知らずの 下し

国に私は 帰りのおしやれんが

に力さ

彼は新聞記者の

人い 人い ともかいてくは

次の日 早急存におで程出した

先生は わかつたかもしれな

それでは すみません

一方 心は とう

同人雑誌 がおわす

見たことともういたところ

その年かろう 若い作家か出ていこうと

ある時バビラスと編集者の人か

何かかいてくれませんか

おどろいた 何もかやない私に

どうおしえてくれると思つた

何だもいいて

困つた私 その辺に咲いてるのは 天才の

フグりよ お何かろ進んで来た ますよ

のニと子じなく かいて 程出した

それ 評判 ぶらつた おすよ

おすよ うすぶしよ ちよこつとかりん

おすよ

おすよ どういうわけか

おすよ おすよ

おすよ とうりや

おすよ おすよ

2025
1/13